

平成29年度 十文字元気プロジェクト採択一覧

2017.6

No.	プロジェクト名称	代表者	構成員	担当教員	プロジェクト概要
1	1キロ元気弁当 PROJECT	健康栄養学科 15KE075 出口 千夢	8	健康栄養学科 徳野 裕子	一般的なお弁当はダイエット志向が強いものが多く、体力を必要とする人やスポーツをしている人にとっては、十分な量が提供されていない。スポーツに適した良質な筋肉を作るためには、ただたくさん食べるのではなく、バランスのよい食事が必要である。そこで、私たちは総重量が1キロになるお弁当のレシピを地元の食材を使って考案・試作し、団体等に協力を依頼して提供してアンケート調査を行う。また、家庭でバランスの良いお弁当を作るための、時間短縮の方法や必要な栄養素のポイントをまとめて、元気弁当作りを提案したい。
2	プラスちゃん「みんな 元気」プロジェクト	生活情報学科 14JF040 佐藤 佳奈	18	文芸文化学科 星野 祐子	大学を開催地としたキャラクターイベントを、本学で実施する。ご当地キャラ、大学キャラ、企業キャラなど、様々なキャラクターに出演を依頼し、参加者皆が笑顔になれるような一日としたい。具体的にはキャラクター大運動会、キャラクターPRタイム・グリーティング、子ども向けアトラクションなどを予定している。学生自らが主体的にイベントを企画・運営することで、社会人力を身につける機会とする。また、大学に対する帰属意識を持てるようなプロジェクトとしたい。さらに、メディアとの連携を行い、大学の知名度向上に加えて、新座の魅力アップにも貢献する。
3	十文字学園女子大 学発オリパラムーブ メント～女子サーフィンを楽し り上げる！～	健康栄養学科 15KE004 阿部 真由	9	カレッジスポーツセンター 石山 隆之	オリンピック・パラリンピックのムーブメントを題材にプロジェクトを立ち上げ実行する。 新種目であるサーフィン、特に女子のサーフィン種目に注目し、最終的に学生によるシンポジウム・フォーラムを十文字学園女子大学で開催する。また、「女性アスリートが活躍する社会」「大学生がオリパラを盛り上げる」などのキーワードを意識し、本学学生にとって、意義のあるシンポジウム・フォーラムの開催も目指す。新座市や埼玉県との連携、共催も検討する。
4	くまプラスーツ project	食物栄養学科 14JD097 原 千里	11	食物栄養学科 金高 有里 小林 三智子	熊本地震の震災地を訪れ、被災地の現状やその土地の特産品について知る。 企業と協定を結び、協力を得て、熊本の特産品と新座産の食材を使用した商品開発またはスイーツメニュー開発を行う。開発した商品またはメニューについて、SNS・ちらし等で情報発信を行い、不特定多数の方に知ってもらう。また、地域のマルシェや本学の学園祭などで販売を行い、消費者から意見、感想をいただく。プロジェクトで得た利益は熊本の復興支援に寄付する。本プロジェクトを進めることで、地域の方々と交流を深め、社会につながるきっかけを得る。
5	ユネスコ世界遺産和 紙×小川七夕まつり サポートプロジェクト	文芸文化学科 17KG024 近藤 加歩	20	文芸文化学科 松永 修一	2012年から小川町七夕まつり実行委員会のお手伝いをしており、小川町商工会との信頼関係は益々深まっている。本プロジェクトでは、学生だけでなく留学生も一緒に小川七夕祭りの準備やお祭りを体験をする。日本の伝統的な祭りに留学生も参加するため、国際交流の場としても位置付けられる。また、ユネスコの世界文化遺産として登録された小川町の和紙(細川紙)をアピールするイベントを、小川町生涯教育課の方々と協働して企画運営する。
6	小川町いきいきプロ ジェクト	児童教育学科 14JB028 澤紙 菜穂	14	児童教育学科 狩野 浩二	地域貢献活動を行うプロジェクトである。※小川町腰越地区①耕作放棄地への向日葵の種まき②高齢者福祉行事「いきいきサロン」への協力③蕎麦の種まき④敬老の日のお祝い行事への協力⑤大河地区民体育大会への賛助参加⑥蕎麦の収穫⑦年越し蕎麦を打ち、高齢者宅へ宅配支援※新座市⑧郷土料理教室開催⑨チャリティー餅つき大会にて郷土料理教室で覚えた伝統料理を頒布し、収益を寄付